



第16回若手医師のための家庭医療学冬期セミナー

VOD-05「ワンランク上の指導スキルを身に付ける！若手医師のためのディブリーフィング講座」

【講師】

鋪野 紀好（千葉大学医学部附属病院 総合診療科）

志賀 隆（国際医療福祉大学病院 救急医療部）

高橋 仁（東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科）

溝辺 倫子（東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科）

ディブリーフィングは学習者の考え方であるフレームを行動と結果から探し出し、行動を決定する思考過程に作用する教育技法であり、医療専門職の個々のスキルアップならびにチーム医療の実践のための教育手法として効果的な手法です。今回、ハーバード大学のシミュレーションセンターである **Center for Medical Simulation** で学んだディブリーフィング方法である**"Debriefing with Good Judgement"**を中心にレクチャーを行います。具体的には以下の3点を本レクチャーの学習目標とします。

- 1) フィードバックとディブリーフィングの違いを理解する
- 2) **Debriefing with Good Judgement** の理論を理解する
- 3) **PAAIL** を用いた学習者のフレーム探索法を実践する

ディブリーフィングは、非常に効果的な教育手法であり、かつ医療専門職教育で活用できる手法です。明日から臨床の教育現場で実践できる効果的なディブリーフィング手法の修得を目指します。